



通信

HP 学校だより
R5. 7. 20
NO. 16
文責 伊藤美佳



一学期を終えて

今日で一学期が終了します。子どもたちが、大きなけがや事故することなく一学期を終えることができたのも、保護者の皆様はもちろんのこと、地域の方々が見守り、支えてくださったおかげです。ありがとうございました。

さて、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられ、教育活動も4年前に近い状態で実施できるようになりました。コロナ禍を経験したことで、子どもたちに必要なこと、それほど必要ではないことも少しずつ見極められたように思います。

特に必要と感じていることは、「人と人とのかかわりあい」の大切さです。4月当初は、登校することを不安に思っていた1年生も、今では元気よく登校し、学校生活を楽しんでます。それは、学校に来てたくさんの人とかかわりあうことで、ここなら「大丈夫」と思ってくれたからだと思っています。これからは、自分を知るとともに、「あんなふうになりたいな」とあこがれの人を見つけてくれるともっています。

この一学期は、子どもたちが多くの行事や活動から学びを深められたことでしょう。ぜひ、終業式で子どもたちが振り返った「一学期の一番」をご家庭で尋ねていただきたいです。中には発見したこと、失敗したことを伝えてくれる子がいるかもしれません。「失敗は成功のもと」です。失敗をしたことより、チャレンジしたことを褒め、成功に導くために「どうしたらいいか」ともに考えたいです。

夏休みは、自分の好きをとことん探究し、追究できる時間があります。「好きこそものの上手なれ」という言葉に従って、極めてほしいです。そして、子どもたちが元気に笑顔で再び豊坂小学校に登校してくれる日を楽しみに待っています。

